

ライスアイランド

RI weekly レポート

回覧用

123

〒500-8322

岐阜市香取町3-38

電話 058(253)0310

FAX 058(252)5115

2006年8月12日

vol. 担当 山田

～ シリアル・ルネッサンス～ <http://www.riceisland.co.jp>

8月10日は「道の日」

1920年(大正9年)8月10日に日本で最初の近代的道路整備計画となる「第一次道路改良計画」がスタートした日です。8月10日を道の日として、1986年(昭和61年)に制定されました。昭和62年には「日本の道路100選」が選定され、今では各地の「道の駅」でさまざまイベントが開催されるようになりました。

道の駅は、

道路利用者のための休憩場所として

道路利用者や地域住民ための情報発信場所として

活力ある地域づくりを行なうための地域の連携機能

などの機能を果たすと施設として平成5年より始まりました。現在全国で600駅以上が登録されており、「道の駅」は、24時間利用可能な駐車場、トイレなどの要件を満たしていることで登録が可能なことから、現在も増えつつあります。地域の創意工夫により、「もてなしの道の駅」として好感を持たれる駅がある一方、メンテナンスの程度やサービス内容の違いなどの声も聞かれます。「道の駅」では、8割以上の駅で物産販売施設やファーマーズマーケットなどが併設されており、買い物を通じて旅行者と地元生産者と交流の場になっています。繁盛している道の駅では、観光バスも停まる観光スポットになっています。

RIでは、活力ある地域づくり場として「アグリランド」「農s」を提案しています。

ポジティブリスト制度施行や表示法の改正に伴い、実は、地元の商品が少なかった事に驚かされます。物産店で販売されている商品で県外のメーカー販売者なら見分けがつかますが、地元のメーカーの商品が並んでいると、なんとなく安心な気がします。しかし、よく聞いてみると、原材料は輸入品を使用とか、地元の特徴の無い物も多数みかけます。実は、地元の商品って意外と少ないもよう。それは、商品開発も容易ではなく、迷っている地元の業者も多いようです。

こんな話があります『物産店で販売するため、漬物工場を建てましたが、稼働率は30%と低く、困っている、と。何処で漬物の商品企画が有るなら、うちの工場を使ってくれと助かる。原料持込なら、物産として売れると思うけど・・・。』

製造の受託加工などは一般的な話ですが、割と地域工場の生産規模は、大きくは無く小さくも無いため、大口や小口の仕事は請けれないようで、委託工場として使われていないようです。

RIはこれらの問題を、ネットワークで解決して、商品開発の手伝いや役立つ情報交換の場など提供し、「まっとうな食品」の開発の推進の推奨しています。その活動は、農業による地域の活性化につながるよう「農s」は展開していきます。

まっとうな食には、「はぐくう」マークで、産地と消費地を結びつけ、その先の、環境問題にもつなげていければと考えています。